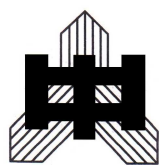


創立77周年



誠実 勉学 健康

学校便り6月号



令和5年6月30日発行
鹿児島市立河頭中学校
鹿児島市犬迫町1168
Tel 099-238-2663

生徒数 合計78名
1年30名, 2年25名, 3年23名

「今のこの瞬間を大切に」

校長 瀧脇 広智

6月13日～15日の3日間、地区総体（市郡中学校総合体育大会）が開催され、各競技会場で熱戦が繰り広げられました。今年度は入場制限もなく、保護者のみなさまにも参観できる機会があつて本当によかったと思います。短い時間でしたが、私も各会場で本校の生徒が一生懸命に活躍する姿を見ることができました。特に3年生にとっては、最後の地区総体ということもあり、どの競技においても意気込みを十分に感じました。県大会出場をかけた大事な一戦では、終了の瞬間、涙する3年生の姿がとても印象深く心に焼き付いています。これまで、顧問・コーチの指導の下、仲間と共に目標をもって頑張ってきたことや十分に力を出し切れなかった悔しさなど様々な思いが走馬灯のように頭の中をよぎったに違いありません。この貴重な経験は、これまでの日々の練習を休まずに成し遂げた者にしか得ることができない価値あるものだと思います。部活動を頑張りに続けてこれた自分を誇りに、これまで指導・支援して下さった方々に感謝し、自信をもって次の目標に向けて気持ちを切り替えてほしいと思います。

地区総体が終わり、息つく間もなく期末テストが19日（水）から3日間実施されました。期末テスト前は、部活動中止にして学習に集中できるようにしています。本校の生徒は、テストに向けてもよく取り組みます。全生徒がテストを意識して速やかに下校し、落ち着いて勉強に向かう姿勢がとても大事だと思います。自分でしっかり勉強ができる人は、「学び」の豊かな人に成長しています。

河頭中マスコットゆめは



自分のもっている可能性を引き出すために学校生活を生き生きと過ごしてほしいです。現在は、「夢南風」（総合的な学習の時間）に全校生徒でエイサーに取り組んでいます。体育大会で生徒全員がエイサーを演舞・披露するのが目標です。一つの目標をみんなで共有し、先輩から後輩へ引き継いでいく過程が大切です。現在、4グループに分かれて、体育館で練習していますが、後輩が先輩から教えてもらいながらお互いに練習する姿はとてもほほえましく思えます。体育大会では、きっと素晴らし演舞を披露してくれることでしょう。

1学期も早いもので残り3週間、いよいよ夏休みに入っていきます。今学期は、職場体験学修、修学旅行、宿泊学習、生徒総会、陸上大会、地区総体、期末テスト等いろいろな行事があり、河頭中生は、懸命によく頑張っています。それぞれの生徒には、今のこの時期にしか味わうことのできない一瞬一瞬を大切にしていってほしいと思います。

保護者・地域のみなさまにおかれましては、日頃から生徒たちを見守り、はぐくんでいただきありがとうございます。今後とも本校の教育活動に対し、御理解・御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

7月9日は何の日？

今月号は少し進路の学習をしましょう。先週3年生には2回目の進路希望調査が配布されましたね。この回の進路希望調査は単に、河頭中3年生の進路動向の調査だけの目的で実施されません。

実は、県内公立高校の定員策定のための資料として、県下の中学校3年生全員を対象にして中学校卒業後の進路希望調査が行われます。よってこの第2回目の進路希望先を、県教委への報告資料にします。

前回の希望調査以上に、保護者の方と活発な意見交換のもと、記入してほしいのです。

以下、その流れです。

Step 1

県下一斉に中学3年生に
進路希望調査を実施
7月9日付けで集計

Step 2

希望状況発表（新聞・テレビ・
ホームページ等）
～例年お盆頃です～

Step 3

県教委による調整作業
（昨年度実績や地区内の
15歳人口の増減など）

Step 4

9月県議会の承認を受け、
定員発表。
各高校は随時募集要項を発表。

Step 5

公立入試手続き本格化

右上から、それぞれの段階についての補足説明です。

Step 1

公立・私立・高専・その他などの選択肢が考えられます。今から上級学校についての情報も集めておきましょう。近く先輩などから聞いてみるのもいい方法ですね。

なお、就職を希望する場合は、中卒の就職あっせんは公共職業安定所（ハローワーク）がその窓口となりますが中学校との連携も必要です。

Step 2

希望調査結果のうち、公立高校（県立・市立）への希望者の数を発表します。例年は夏休み中（お盆前）に発表されます。新聞（朝刊）や夕方の県内ニュースなどで報道されますので、要チェックです。

Step 3

県教委が主体となり、公立高校の募集定員を決定していきます。**基本的には希望の少なかった学校・学科の定員（学級数）が減り、多かった所が増えるということです。**ただ、決定までには様々な要素があり（県下全体や鹿児島地区〔鹿児島市、日置市、いちき串木野市〕の15歳人口の増減や私立高校の定数など）、希望が少なかったから即、学級減ということにはなりにくいとは思いますが**予断を許さない状況にあることは確かです。**

Step 4

9月末～10月始め、各学校の募集要項が発表になります。以後、公立入試業務が本格化していきます。先日3年生のみなさんが受検する公立高校入試のスケジュールが発表になりました。詳細については、生徒のみなさんは学級活動の時間、保護者の方々にはPTA資料や進路通信等で説明いたします。

3年生はもちろんですが、1～2年生も「先の話…」とは考えずに、将来の道につながる大事な学習の一つです。夏休みも含めて、自分の将来について考える機会をもちましょう。

7月



の学校行事から

5日（水）薬物乱用防止教室（1年）、血液教室（3年）

7日（金）上級学校ガイダンス⑤⑥

8日（土）美術の種まきプロジェクト講演会③

20日（木）終業式、大掃除